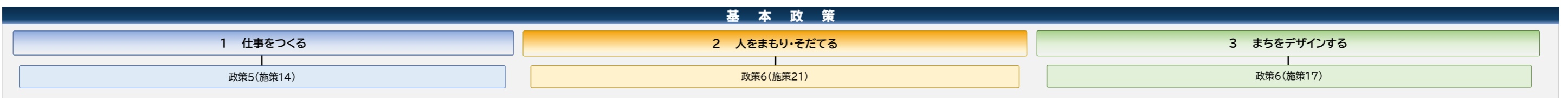
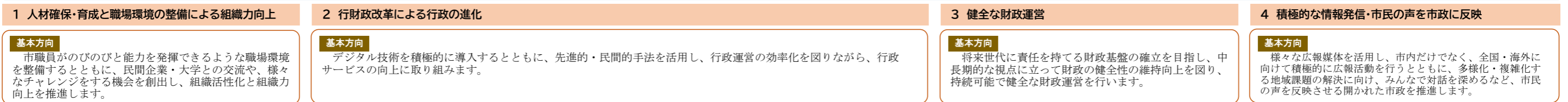


青森市行財政改革プラン(2024-2028)【概要版】

青森市総合計画 前期基本計画体系



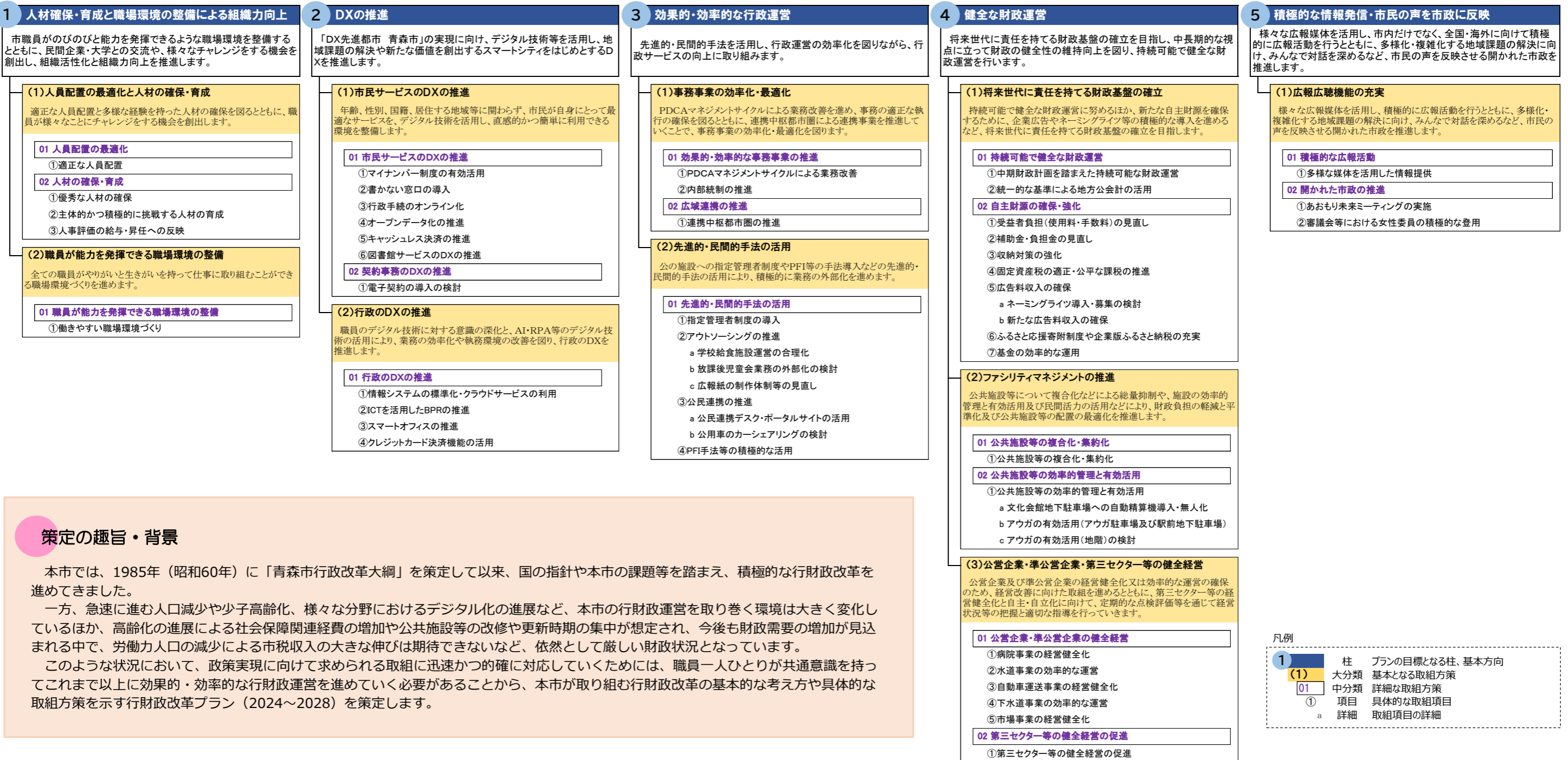
政策を実現するために



「青森市総合計画前期基本計画」を推進し、下支えるものとして次の5つの柱により、行財政改革に取り組んでいきます。

〇計画期間：2024年度から2028年度までの5年間

◆◇行財政改革プラン取組方策の体系◇◆



策定の趣旨・背景

本市では、1985年（昭和60年）に「青森市行政改革大綱」を策定して以来、国の指針や本市の課題等を踏まえ、積極的な行財政改革を進めてきました。

一方、急速に進む人口減少や少子高齢化、様々な分野におけるデジタル化の進展など、本市の行財政運営を取り巻く環境は大きく変化しているほか、高齢化の進展による社会保障関連経費の増加や公共施設等の改修や更新時期の集中が想定され、今後も財政需要の増加が見込まれる中で、労働力人口の減少による市税収入の大きな伸びは期待できないなど、依然として厳しい財政状況となっています。

このような状況において、政策実現に向けて求められる取組に迅速かつ確に対応していくためには、職員一人ひとりが共通意識を持ってこれまで以上に効果的・効率的な行財政運営を進めていく必要があることから、本市が取り組む行財政改革の基本的な考え方や具体的な取組方策を示す行財政改革プラン（2024～2028）を策定します。

